

みんなと一緒に考える地域づくり！

本町まちづくり懇談会ニュース

□第9回懇談会号□
平成28年3月発行

◆ 第9回本町まちづくり懇談会を開催しました（平成28年2月22日）

本町地域では、平成24年度より、旧脇本陣柳屋旅館周辺の整備について話し合いを行ってきました。第9回本町まちづくり懇談会では、ポケットパークの位置付や役割を改めて確認し、ゾーニング計画、整備計画について意見交換を行いました。

◆ 旧脇本陣ポケットパーク整備計画

ポケットパーク整備計画案について、話し合われた結果をご紹介します。



※照明について、作図上の関係で上記の配置となりますが、実際は塀に沿って配置の予定です

①市道側に塀を設置

ポケットパークと市道のスペースを区切る、塀を設置します。

②蔵座敷の白壁を見せる

旧脇本陣蔵座敷前には塀を設置せず、美しい白壁が見えるようにします。夜間に集会所から画像等を投影することもできます。

③旧脇本陣とポケットパークをつなぐ門

旧脇本陣とポケットパークの行き来がしやすく、一体感を感じられるような門を設置します。

④旧脇本陣側の塀

旧脇本陣の路地感を残すため、高い塀を設置することとしました。防犯性に配慮した構造とし、まち全体の一体感を出すため、市内の塀と合わせたデザインの導入を検討します。

⑤道路元標の復元

道路元標をこの機会に復元し、後世に歴史的資源を伝えていきます。

⑥国道側の車止め

着脱可能な車止めを、ポケットパークの国道手前側・奥側に設置します。運用については今後地元のみなさんと話し合っていきます。

⑦ポケットパークの愛称

わかりやすく、訪れた人に親しんでもらえる愛称を検討します。懇談会では、「白河宿公園」という案が挙げられました。

◆ 旧脇本陣ポケットパーク イメージパース

本町の庭ゾーン：地域の方々が自分の庭のように使えるゾーン

歴史交流ゾーン：ポケットパークの顔となり、歴史を感じながら、地域住民と観光客が交流するゾーン

情報発信ゾーン：多くの歴史資源が点在する中心として、まちの案内役としての役割を果たすゾーン

蔵座敷の白い壁を見せるデザイン

白河駅前、楽蔵とデザインを揃えた照明

市道との空間を区切る低い塀

日陰棚

出入口

情報を発信する高札場

道路元標を復元

芝生

旧脇本陣側とデザインを揃えた高い塀

屋台等の乗り入れを考慮した石畳風の舗装

着脱可能な車止め

可動式のベンチ

旧脇本陣の路地感が感じられる高い塀



【スケジュール】：次回の懇談会では、ポケットパークの設計図面（案）を確認していただく予定です。

【このニュースに関するお問い合わせはこちらへお願いします】
福島県県南建設事務所 企画管理部 企画調査課（TEL：0248-23-1617）
白河市役所 建設部 都市政策室 まちづくり推進課（TEL：0248-22-1111）